

令和6年第13回伊賀市教育委員会 議事日程

令和6年12月24日 10:00～

伊賀市役所 2階 会議室202

・開会宣言（開会あいさつ）

日程第1 議事録署名委員の指定について

日程第2 令和6年第12回伊賀市教育委員会定例会議事録の確認について

日程第3 報告説明事項

- ① 令和6年伊賀市議会12月定例会議 教育行政関係一般質問について
- ② 寄附について
- ③ 第20回伊賀市読書感想文コンクール審査結果および特選作品の館内展示について
- ④ 企画展示の実施について
- ⑤ その他

令和6年第13回伊賀市教育委員会定例会議事録

1. 開催日時 : 2024年(令和6年)12月24日(火曜日) 10時
2. 開催場所 : 伊賀市役所 2階 会議室 202
3. 出席者 : 谷口教育長、内藤委員、中委員、野口委員、川部事務局長、森口教育総務課長、中釜学校施設室長、西口学校教育課長、川口生涯学習課長兼中央公民館長、笠井文化財課長、小林上野図書館長、東構いがっこ給食センター元気所長 一路いがっこ給食センター夢所長
4. 傍聴人 3人
5. 報告事項:①令和6年伊賀市議会12月定例会議 教育行政関係一般質問について
②寄附について
③第20回伊賀市読書感想文コンクール審査結果および特選作品の館内展示について
④企画展示の実施について
⑤その他

閉会:10時27分 署名委員 内藤委員

教育長 皆様方には、お忙しい中ご参集いただきありがとうございます。
内藤委員が3期目に入られるということで先程市長から辞令の交付がありました。本日は岡森委員は体調不良で欠席です。インフルエンザが流行っており、学校も先週から学級閉鎖等になっておりましたが、無事に2学期を終えました。また、新市長になって初めての12月議会が終わって、新たな取り組みをしていくという事で、先日も皆さんから総合教育会議で様々なご意見をいただいたところでございます。今日は今年最後の教育委員会となりますので、慎重審議をよろしくお願いいたします。

それでは、これより令和6年第13回伊賀市教育委員会定例会を開催いたします。本日は委員の過半数が出席しており、会議は成立いたしております。本日の議事日程はタブレットに掲載の通りでございますが、これに異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 ご異議なしと認めます。
よって、本日の議事日程については、このとおりといたします。
それでは、これより議事に入ります。
日程第1 議事録署名委員の指定についてを議題といたします。
議事録署名委員には、内藤委員を指名いたしたいと思いますが、ご異議ござい

ませんか。

(異議なしの声)

教育長 異議なしと認め、本日の委員会の議事録署名者は、内藤委員といたします。よろしくをお願いします。

教育長 日程第2 令和6年第12回伊賀市教育委員会議事録の確認についてであります。議事録について、一部訂正などを求めたいといったことがございましたら、ご発言ください。

委員 8ページの下の方「それだけですいません」は「それだけです」でいいと思います。全体的に以前はもっと口語調ではなく文語調で会議録を仕上げ、私どもが申し上げたことと相違ないかっていう議事録確認させていただいたように思います。口語調を変えていただく際にニュアンスが変わってしまったことがあり、それ以降、口語調の議事録になっていますが、見ていただく市民の方が議事録でどういうことが話し合われたかということが確認しやすいように、内容は変わらないように直していただくことが必要だと思うので検討していただけたらと思います。

教育長 話し言葉で記録すると、読みにくい場合もございますので、もう少し整った形で記録していただくというご意見です。他にございませんか。

委員 3ページの中ほどに「そこら辺」との表現がございますが、これは方言でございますので「その辺」と訂正していただきたく存じます。

委員 文字起こしはどのようにされていますか。ボイスレコーダーを耳で聞いて打ち込んでいるのでしょうか。

教育総務課長 システムにデータを流して文字に起こしたものを、手修正しています。

委員 あまり時間をかけずに、AIで議事録調に直すよう指示すれば可能ではないかと考えます。

教育長 それでは、そのように検討し、一部訂正を行うこととしてよろしいか。

(異議なしの声)

教育長 議事録にはもう少し訂正して、最終的に議事録署名委員の方に署名していただくということにいたします。

教育長 日程第3 報告説明事項に移ります。
事項①番 令和6年伊賀市議会12月定例会議 教育行政関係一般質問についてを説明します。

(教育長、説明)

教育長 ご質疑ございませんか。

(なしの声)

教育長 事項②番 寄附についてを説明をお願いします。

(教育総務課長 説明)

教育長 事項③番 第 20 回伊賀市読書感想文コンクール審査結果および特選作品の館内展示についてを説明をお願いします。

(上野図書館長 説明)

教育長 私もこの表彰式に参加して、表彰状を渡させていただきましたが、特選のお二人は自分の考えをしっかりと自分の生活とマッチして書かれてる非常に素晴らしい感想だなと思いました。

教育長 続いて、事項④番 企画展示の実施についてを説明をお願いします。

(上野図書館長 説明)

教育長 ご質疑ございませんか。

教育長 事項⑤番 「その他」の項ですが、何かございませんか。

生涯学習課 18歳成人式の中止に伴う対応について、12月20日の議会全員協議会で報告させていただきました。報告といたしましては、成人式を中止にした場合に伴う対応につきまして、その後の影響等を調査して教育委員会内で協議した結果、様々なサービスがあり、契約内容も多岐にわたることから、補償の範囲を特定すること補償金額を定めることが非常に困難な状況であること。そして、公平性等の観点から、制度設計が困難であることから補償を行わないということ報告させていただきました。

教育長 18歳成人式の報告でした。皆様方から何かありましたら発言下さい。

委員 18歳から成人だと国は決まったわけですが、成人式は行わないということでしょうか。

事務局長 今のところは、20歳の集いとして開催すると市長が表明しておりますので、どのような内容にするかは今後の議論になると思いますが、成人式は行わないということになります。

委員 成人になる子どもたちへの心得のような意味合いもあったと思うのですが、催し物も何もないということでしょうか。

事務局長 これまでも高校へ主権者教育についてのお願いをしてきましたので、今後も引き続き考えていきたいですし、18歳の方に何らかのメッセージを送るなどして主権者になったということを意識していただける事は考えていきたいと思っています。

委員 18歳の多くの子どもたちが伊賀市から県外へ進学されると思います。18歳

としての自覚を持って旅立って欲しいと思いますので、よろしく願い申し上げます。

委員 補償については、大変困難を極めるということも含め、補償することそのものが平等性に欠けるという観点から補償は行わないということについて、市長も平等性に欠けるという部分も納得して決まったということですか。

事務局長 補償は晴れ着を着られる方々のみが対象となり、晴れ着を着られない方々もいらっしゃると思いますので、補償を行うことは公平性に多くの課題があるとのことを市民の方に説明することとなり、市長も納得されました。

委員 市長にも公平性がないとのことを納得いただいたとのことで、よく理解いたしました。

委員 20歳のつどいというのは、教育的観点からすると少々外れると思いますが、それを担当する部署、教育委員会で行うのかどうかについて、市長から何かお話がありましたか。

事務局長 教育委員会としては、これまで主権者教育という視点から生涯学習課が担当してきましたが、20歳のつどいとなると意味合いや目的が変わってまいりますので、担当部署についても再考する必要があるとの意向はお伝えしておりますが、結論には至っておりません。

委員 今後、検討するということですね。

教育長 議会及び議員全員協議会において、特に来年5月に成人式を迎える準備をなさっていた方々に大変な混乱を招いてしまった結果となったことについて、心よりお詫び申し上げます。そして、補償は行わないとの報告をさせていただきましたが、議員の方々からも補償しないことに対して特段のご意見はございませんでしたので、その後、ホームページに明記いたしました。その後、何かご意見などの電話はございましたか。

生涯学習課長 先日、保護者のかたから1件電話がありました。

教育長 1件だけですか。

生涯学習課長 はい。今後も連絡等ございましたら真摯に対応していきたいと考えております。

教育長 そのように対応していきたいと思っております。他によろしいでしょうか。

(なしの声)

教育長 以上で、本日の教育委員会に付議されました案件は、全て議了いたしました。それでは、これもちまして、第13回定例会は閉会といたします。議事協力どうもありがとうございました。

10時27分 終了

以上会議の顛末を録し個々に署名する

教 育 長

教 育 委 員